

最近の実務を踏まえて詳解

# MBO実施上の 当事者別ポイント

投資家の介入による不成立案件が増加  
第1章 TOB・MBOをめぐる最近の動向

買付者側が留意すべき  
第2章 MBO公表までのプロセスにおける  
実務ポイント

対象会社側が留意すべき  
第3章 特別委員会・公正性担保措置における  
実務ポイント

大株主側が留意すべき  
第4章 応募契約の締結における実務ポイント

西村あさひ法律事務所 弁護士 渡邊 貴久

2021年はM&A件数が過去最多となるなか、MBOも増加傾向にある。ただ、近時は不成立案件も珍しくなくなり、その実施上の留意点についてはあらためて押さえておく意義があると考えられる。そこで本特集では、MBOをめぐる最近の動向を踏まえつつ、「買付者」・「対象会社」・「大株主」の三者の視点から実務ポイントを解説していただいた。